

平成 26 年度第 1 回 焼津市地域公共交通会議 会議録	開催	日時 平成 26 年 6 月 20 日 午後 1 時 30 分～3 時	
		場所	市役所 6 階 603 号室
協議事項	副会長・監事の選出について		
報告事項	(1) 平成 25 年度 自主運行バス・路線バス運行実績について (2) 平成 26 年度 自主運行バス利用状況について (4～5 月) (3) 運営基準による評価		
協議事項	(1) 生活交通ネットワーク計画 (地域公共交通確保維持改善事業費補助金) について		
出席委員 15 名	<p>(公共交通会議)</p> <p>会 長 半田 充 (焼津市)</p> <p>委員(代理) 澤瀧 晴彦 (しずてつジャストライン(株))</p> <p>委 員 平野 洋一 ((一社) 静岡県バス協会)</p> <p>委 員 落合 司 (静岡県タクシー協会志太榛原支部)</p> <p>委 員 加藤 建司 (中部運輸局静岡運輸支局)</p> <p>委 員 大塚 正訓 (しずてつジャストライン労働組合)</p> <p>委員(代理) 山中 雄次 (静岡県交通基盤部)</p> <p>委員(代理) 前田 仁司 (島田土木事務所)</p> <p>委員(代理) 望月 克彦 (静岡県焼津警察署)</p> <p>委 員 岩崎 四郎 (焼津市自治会連合会)</p> <p>委 員 山内 道弘 (焼津市自治会連合会)</p> <p>委 員 遠藤 耕輔 (さわやかクラブやいづ連合会)</p> <p>委 員 村上 とき子 (焼津市民生委員児童委員協議会)</p> <p>委 員 古桑 容子 (焼津市社会福祉協議会)</p> <p>委 員 新井 恵子 (静岡福祉大学)</p> <p>委 員 寺尾 隆之 (焼津市)</p> <p>(事務局) 篠宮 和行 (都市基盤部都市計画課長)</p> <p>落合 和弘 (都市基盤部都市計画課公共交通担当主幹)</p> <p>平田 規善晴 (都市基盤部都市計画課公共交通担当)</p> <p>鈴木 俊之 (三菱UFJリサーチ&コンサルティング)</p> <p>近藤 洋平 (三菱UFJリサーチ&コンサルティング)</p>		
欠席委員 3 名	<p>委員 田中 茂 ((株)アンビ・ア)</p> <p>委員 岡本 勝市 (さわやかクラブやいづ連合会)</p> <p>委員 新井 恵子 (静岡福祉大学)</p>		
傍聴人	なし		
議事内容			
会議の成立	委員総数 18 名の内 15 名が出席。過半数を超えているため会議は成立。		
協議事項	<p>副会長・監事の選出について</p> <p>・委員の選任を諮ったところ、会長一任との意見があり、この意見に全委員が賛同。 岩崎委員を副会長に選任。</p>		

	<ul style="list-style-type: none"> ・監事については、予算を持たないため空席とすることで承認。
報告事項	<p>(1) 平成 25 年度 自主運行バス・路線バス運行実績について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 25 年度における自主運行バスの利用者数と経費の推移、並びに路線バスの利用者数、不採算路線への補助金について報告。 ・自主、路線ともに利用者数が減少し、経費が増加している。(事務局) <p>○一色和田浜線について市として利用促進策を考えているのか。(平野委員) ⇒しずてつジャストラインと連携して利用促進を進めたいと考えている。具体的には、9月20日「バスの日」前後に合同での啓発活動の実施や広報誌への路線バスを含めた記事の掲載などを考えている。(事務局)</p> <p>○一色和田浜線については、年間利用者数も多く、コスト削減策として実施した減便の影響や路線存続について沿線住民の意見を聞いてほしい。(平野委員) ⇒意見としてお受けする。(半田会長)</p> <p>○路線バスの経費増加の主な要因は何か。また、運転士不足が全国的に問題となっているが焼津地区への影響はあるか。(山中代理委員) ⇒燃料費の増加が主な要因。軽油が1リッター当たり1円上がると、会社全体で数千万円の経費が増加する。運転士不足としては、焼津・藤枝地区を担当する岡部営業所管内で規定の数より10名ほど不足している状態であり、運転士の確保に努めている。(しずてつジャストライン：澤瀧代理委員)</p> <p>(2) 平成 26 年度 自主運行バス利用状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4～5月の利用状況及び5月に行った利用実態調査の結果を報告。 ・全体として昨年度に比べて収入、利用者ともに増加している。(事務局) <p>○大井川地区の利用が増えているが再編や利用促進の効果とみてよいか。(平野委員) ⇒まだ2カ月の状況であり断言することはできなが、実態調査の時にもさわやかクラブの会員の方が利用していたりしており、地域に路線が浸透してきたことにより増加しているように思える。(事務局)</p> <p>○福祉老人センターが平成 27 年度に解体される予定だが、バス停等の対応はどうするのか。(遠藤委員) ⇒今後しずてつジャストラインと協議し、会議において報告する。(事務局)</p> <p>(3) 運営基準による評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体の評価は基準を満たしているが、路線別の評価では大井川西部循環線が基準を満たしていないため、廃止を含めた抜本的な対策が必要となる。 ・ただし、即廃止ということではなく、まずは地域に参加・協力を求め利用を促進し利用者を増やし収益を向上することで基準を満たすような対策を検討し、実施していく。(事務局)

	<p>○自治会として具体的に何をすればよいか不明。自治会の会合などで説明をしてほしい。(山内委員)</p> <p>⇒7月以降、自治会連合会や地区会に出向き、お願いをしていく予定。(事務局)</p> <p>○クラブの事業として寿大学を文化センターで行っているが、会員の移動手段の確保が困難となっている。(遠藤委員)</p> <p>⇒今後、寿大学などのイベントでバスを利用していただけるとお願いをしていきたいと考えている(バス時間に合わせた開催時間の調整など)。(事務局)</p> <p>○地元自治体の女性部からの提案で、新規利用者獲得のため、桜の季節など期間を限定した一日乗車券(フリーパス)を企画して見てはどうか。(岩崎委員)</p> <p>○一日乗車券があれば多くの方に焼津のまちを知っていただける良い機会になると思う。本数は少なくとも観光用のバスを運行するのはどうか。また利用者が必要な時間に呼べるデマンド方式もよいのではないかと。(望月代理委員)</p> <p>⇒バスの運行についてはターゲットを絞って考えるべきであり、生活目的と観光目的を併用した路線は困難。また、デマンド方式はタクシー事業と競合するケースが多く、調整が必要となる。(加藤委員)</p>
協議事項	<p>(1) 生活交通ネットワーク計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成23年度より国庫補助制度「地域公共交通確保維持改善事業」が創設され、幹線系統と密接な地域内バス運行について支援対象が拡充された(地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金)。 焼津市と藤枝市にまたがる地域間幹線であり国庫補助を受けている五十海大住線に接続する路線であるフィーダー系統(枝葉の系統)のうち、補助要件を満たした系統について補助を受けられることとなった。焼津市では「大井川焼津線」と「大井川西部循環線」が、補助基準に該当しており平成24年度から補助を受けている。 今回「平成27年度生活交通ネットワーク計画(地域内フィーダー系統関係)」として、平成27年度から29年度の3カ年の計画(案)を作成したので、内容について審議を願いたい。 なお、フィーダー系統である大井川西部循環線のルートについて、本年9月中旬から(仮称)大井川藤枝スマートインターチェンジ工事に伴う迂回が必要であり、迂回ルートについて関係者と協議中である。 <p>(事務局)</p> <p>○迂回により実車走行キロが変更する場合は、ネットワーク計画にある数字を修正するということがよいか。(山中代理委員)</p> <p>⇒迂回ルートに応じて修正させていただく。(変更距離が確定したら変更する。)</p> <p>(事務局)</p> <p>○焼津地区はお盆が運休だが大井川地区は運休となっていないが、利用状況はどうか。また、経費削減と運転士の休息機会の確保の面から、利便性の低下という問題があり困難だとは思いますが、運休または休日ダイヤでの対応を検討していただき</p>

	<p>たい。(大塚委員) ⇒利用状況等を確認し、今後検討していく。(事務局)</p> <p>○運休日に変更されるのであればネットワーク計画の変更が必要となるが、変更する方向で検討するのか。(加藤委員) ⇒変更するとしても来年度以降となり、今回提出する計画の変更はないと思われる。(事務局)</p> <p>○生活交通ネットワーク計画を提出後、修正・変更がある場合は事務局に一任するということで、事務局(案)に賛成の方は挙手を願う。(半田会長) ⇒出席委員の賛成総意により承認。</p>
今後のスケジュールについて	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の検討事項の予定について説明。 ・次回の交通会議は9月下旬に開催予定。(事務局)
その他	<p>(追加意見)</p> <p>○江南市で100円タクシーの事例があった。焼津市でも今後このようなタクシーを活用した公共交通についてどのように考えているか。また、以前から検討されているが、中央高校前の路線におけるバス運行についてもお願いしたい。(遠藤委員) ⇒事務局において次回までに検討しておくように。(半田会長)</p> <p>(連絡事項)</p> <p>○事務局より利用促進事業等について説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域再発見の旅の実施(年3回) ・国の指定を受ける花沢地区へのウォーキングを兼ねたコースの提案 ・小学生の絵を車内に展示する「移動絵画展」の実施 ・市民分科会の公募委員を募集中(7月9日まで) ・車外広告の募集記事を7月号の広報に掲載
会議録配布先	作成者 都市計画課 平田